

頁	変更後	変更前																		
114	<p>3-4 県内各市町村の公共交通の問題点・課題</p> <table border="1" data-bbox="249 359 1341 1083"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>市町村</th> <th>現状の公共交通の問題点・課題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>置賜</td> <td>長井市</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>山形鉄道フラワー長井線は、乗客の7割が通学の高校生で、少子化に伴い年々利用客が減少しているが、観光面ではDMOと連携した取組みで、旅行代理店経由での利用客が増加傾向にある(コロナウイルスの影響でR2年3月からは減少)。</li> <li>H28に鉄道事業再構築実施計画が認定され、上下分離方式を導入され、国庫補助率は1/3から1/2にかさ上げされているが、R2年度までとなっているため、その後は自治体の負担増加が懸念される。</li> <li>また、開業(S63)以来使用している車両、老朽化した信号設備等、施設更新に多額の費用を要する。</li> <li>長井市営バスは、交通空白地帯の解消と交通弱者の通院・買い物等の外出支援等を目的に定時定路線「8路線」を設定・維持している。1か月1,000円乗り放題定期券が好評であり、乗車人数は増加傾向にあるが、通勤・通学の利便性を高めるため「R3年度に路線変更」を予定している。</li> <li>財政的な面では、国庫補助金(フィーダー補助金)、県総合交付金、市営バス使用料が主な財源であるが、市の一般財源の割合が非常に多く、車両・バス停留所の更新が遅れ、ロケーションシステム・ICカード導入等の検討も難しい状況である。</li> <li>今後は山交バス、フラワー長井線との連携をより強固なものとし、共存できる運行体制を確立し、利便性、効率性を向上させ「路線を維持」する必要がある。</li> <li>現行路線では、郡部(5地区)からのダイヤが2時間に1本程度と利便性が低く、利用者アンケートでは、現行路線に不満がある利用者が約半数となっている。運行業務については、市内のタクシー会社3社が組織する協議会に委託しているが、運転手不足や高齢化が課題となっており、増車・増分が困難な状況にあることから、自動運転バスの導入を促進し、運転手不足を解消するとともに、まちなか路線を効率化し、利用者の利便向上を図る必要がある。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	地域	市町村	現状の公共交通の問題点・課題	置賜	長井市	<ul style="list-style-type: none"> <li>山形鉄道フラワー長井線は、乗客の7割が通学の高校生で、少子化に伴い年々利用客が減少しているが、観光面ではDMOと連携した取組みで、旅行代理店経由での利用客が増加傾向にある(コロナウイルスの影響でR2年3月からは減少)。</li> <li>H28に鉄道事業再構築実施計画が認定され、上下分離方式を導入され、国庫補助率は1/3から1/2にかさ上げされているが、R2年度までとなっているため、その後は自治体の負担増加が懸念される。</li> <li>また、開業(S63)以来使用している車両、老朽化した信号設備等、施設更新に多額の費用を要する。</li> <li>長井市営バスは、交通空白地帯の解消と交通弱者の通院・買い物等の外出支援等を目的に定時定路線「8路線」を設定・維持している。1か月1,000円乗り放題定期券が好評であり、乗車人数は増加傾向にあるが、通勤・通学の利便性を高めるため「R3年度に路線変更」を予定している。</li> <li>財政的な面では、国庫補助金(フィーダー補助金)、県総合交付金、市営バス使用料が主な財源であるが、市の一般財源の割合が非常に多く、車両・バス停留所の更新が遅れ、ロケーションシステム・ICカード導入等の検討も難しい状況である。</li> <li>今後は山交バス、フラワー長井線との連携をより強固なものとし、共存できる運行体制を確立し、利便性、効率性を向上させ「路線を維持」する必要がある。</li> <li>現行路線では、郡部(5地区)からのダイヤが2時間に1本程度と利便性が低く、利用者アンケートでは、現行路線に不満がある利用者が約半数となっている。運行業務については、市内のタクシー会社3社が組織する協議会に委託しているが、運転手不足や高齢化が課題となっており、増車・増分が困難な状況にあることから、自動運転バスの導入を促進し、運転手不足を解消するとともに、まちなか路線を効率化し、利用者の利便向上を図る必要がある。</li> </ul>	<p>3-4 県内各市町村の公共交通の問題点・課題</p> <table border="1" data-bbox="1576 359 2668 898"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>市町村</th> <th>現状の公共交通の問題点・課題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>置賜</td> <td>長井市</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>山形鉄道フラワー長井線は、乗客の7割が通学の高校生で、少子化に伴い年々利用客が減少しているが、観光面ではDMOと連携した取組みで、旅行代理店経由での利用客が増加傾向にある(コロナウイルスの影響でR2年3月からは減少)。</li> <li>H28に鉄道事業再構築実施計画が認定され、上下分離方式を導入され、国庫補助率は1/3から1/2にかさ上げされているが、R2年度までとなっているため、その後は自治体の負担増加が懸念される。</li> <li>また、開業(S63)以来使用している車両、老朽化した信号設備等、施設更新に多額の費用を要する。</li> <li>長井市営バスは、交通空白地帯の解消と交通弱者の通院・買い物等の外出支援等を目的に定時定路線「8路線」を設定・維持している。1か月1,000円乗り放題定期券が好評であり、乗車人数は増加傾向にあるが、通勤・通学の利便性を高めるため「R3年度に路線変更」を予定している。</li> <li>財政的な面では、国庫補助金(フィーダー補助金)、県総合交付金、市営バス使用料が主な財源であるが、市の一般財源の割合が非常に多く、車両・バス停留所の更新が遅れ、ロケーションシステム・ICカード導入等の検討も難しい状況である。</li> <li>今後は山交バス、フラワー長井線との連携をより強固なものとし、共存できる運行体制を確立し、利便性、効率性を向上させ「路線を維持」する必要がある。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	地域	市町村	現状の公共交通の問題点・課題	置賜	長井市	<ul style="list-style-type: none"> <li>山形鉄道フラワー長井線は、乗客の7割が通学の高校生で、少子化に伴い年々利用客が減少しているが、観光面ではDMOと連携した取組みで、旅行代理店経由での利用客が増加傾向にある(コロナウイルスの影響でR2年3月からは減少)。</li> <li>H28に鉄道事業再構築実施計画が認定され、上下分離方式を導入され、国庫補助率は1/3から1/2にかさ上げされているが、R2年度までとなっているため、その後は自治体の負担増加が懸念される。</li> <li>また、開業(S63)以来使用している車両、老朽化した信号設備等、施設更新に多額の費用を要する。</li> <li>長井市営バスは、交通空白地帯の解消と交通弱者の通院・買い物等の外出支援等を目的に定時定路線「8路線」を設定・維持している。1か月1,000円乗り放題定期券が好評であり、乗車人数は増加傾向にあるが、通勤・通学の利便性を高めるため「R3年度に路線変更」を予定している。</li> <li>財政的な面では、国庫補助金(フィーダー補助金)、県総合交付金、市営バス使用料が主な財源であるが、市の一般財源の割合が非常に多く、車両・バス停留所の更新が遅れ、ロケーションシステム・ICカード導入等の検討も難しい状況である。</li> <li>今後は山交バス、フラワー長井線との連携をより強固なものとし、共存できる運行体制を確立し、利便性、効率性を向上させ「路線を維持」する必要がある。</li> </ul>						
地域	市町村	現状の公共交通の問題点・課題																		
置賜	長井市	<ul style="list-style-type: none"> <li>山形鉄道フラワー長井線は、乗客の7割が通学の高校生で、少子化に伴い年々利用客が減少しているが、観光面ではDMOと連携した取組みで、旅行代理店経由での利用客が増加傾向にある(コロナウイルスの影響でR2年3月からは減少)。</li> <li>H28に鉄道事業再構築実施計画が認定され、上下分離方式を導入され、国庫補助率は1/3から1/2にかさ上げされているが、R2年度までとなっているため、その後は自治体の負担増加が懸念される。</li> <li>また、開業(S63)以来使用している車両、老朽化した信号設備等、施設更新に多額の費用を要する。</li> <li>長井市営バスは、交通空白地帯の解消と交通弱者の通院・買い物等の外出支援等を目的に定時定路線「8路線」を設定・維持している。1か月1,000円乗り放題定期券が好評であり、乗車人数は増加傾向にあるが、通勤・通学の利便性を高めるため「R3年度に路線変更」を予定している。</li> <li>財政的な面では、国庫補助金(フィーダー補助金)、県総合交付金、市営バス使用料が主な財源であるが、市の一般財源の割合が非常に多く、車両・バス停留所の更新が遅れ、ロケーションシステム・ICカード導入等の検討も難しい状況である。</li> <li>今後は山交バス、フラワー長井線との連携をより強固なものとし、共存できる運行体制を確立し、利便性、効率性を向上させ「路線を維持」する必要がある。</li> <li>現行路線では、郡部(5地区)からのダイヤが2時間に1本程度と利便性が低く、利用者アンケートでは、現行路線に不満がある利用者が約半数となっている。運行業務については、市内のタクシー会社3社が組織する協議会に委託しているが、運転手不足や高齢化が課題となっており、増車・増分が困難な状況にあることから、自動運転バスの導入を促進し、運転手不足を解消するとともに、まちなか路線を効率化し、利用者の利便向上を図る必要がある。</li> </ul>																		
地域	市町村	現状の公共交通の問題点・課題																		
置賜	長井市	<ul style="list-style-type: none"> <li>山形鉄道フラワー長井線は、乗客の7割が通学の高校生で、少子化に伴い年々利用客が減少しているが、観光面ではDMOと連携した取組みで、旅行代理店経由での利用客が増加傾向にある(コロナウイルスの影響でR2年3月からは減少)。</li> <li>H28に鉄道事業再構築実施計画が認定され、上下分離方式を導入され、国庫補助率は1/3から1/2にかさ上げされているが、R2年度までとなっているため、その後は自治体の負担増加が懸念される。</li> <li>また、開業(S63)以来使用している車両、老朽化した信号設備等、施設更新に多額の費用を要する。</li> <li>長井市営バスは、交通空白地帯の解消と交通弱者の通院・買い物等の外出支援等を目的に定時定路線「8路線」を設定・維持している。1か月1,000円乗り放題定期券が好評であり、乗車人数は増加傾向にあるが、通勤・通学の利便性を高めるため「R3年度に路線変更」を予定している。</li> <li>財政的な面では、国庫補助金(フィーダー補助金)、県総合交付金、市営バス使用料が主な財源であるが、市の一般財源の割合が非常に多く、車両・バス停留所の更新が遅れ、ロケーションシステム・ICカード導入等の検討も難しい状況である。</li> <li>今後は山交バス、フラワー長井線との連携をより強固なものとし、共存できる運行体制を確立し、利便性、効率性を向上させ「路線を維持」する必要がある。</li> </ul>																		
144	<p>&lt;施策・事業 3-1-1&gt; (市町村の事業一覧)</p> <table border="1" data-bbox="249 1199 1481 1892"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>市町村</th> <th>実施事業</th> <th>実施期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">置賜</td> <td rowspan="2">長井市</td> <td>今泉駅⇄置賜総合病院間が検討されている 新庁舎建設により、全路線の見直しを実施予定 山交バスが新庁舎へ乗り入れる場合、 ①勤進代(白兔)・置賜総合病院線(フィーダー対象) ②勤進代(白兔)・置賜総合病院線冬期間(路線廃止) ③白兔(里巻)・置賜総合病院前(フィーダー対象) ④平・置賜総合病院線(③と併合) ⑤上郷・平山・置賜総合病院線(フィーダー対象) ⑥九野本・置賜総合病院線(⑤と併合) ⑦九野本・置賜総合病院線冬期間(⑤と併合) ⑧置賜総合病院・伊佐沢・中央線(フィーダー対象) ※3系統すべて ⑨置賜総合病院・河井・時庭・中央線(非対象) ⑩置賜総合病院・歌丸・中央線(⑨と併合) ※⑨と⑩は今泉駅…が幹線になった場合、フィーダー対象見込 ※長井版 MaaS の状況等(実施の可否)により、R4にずれる可能性あり</td> <td>R3年10月～ (全路線の見直し)</td> </tr> <tr> <td>・R6年度からR15年度までの期間、「鉄道事業再構築実施計画」により、山形鉄道の安全性・利便性の維持・向上のための支援を拡充する。 ・自動運転バスでまちなかを循環する路線を形成し、郡部を結んでいる各バスのまちなかでのルートを効率化することで、フラワー長井線等の幹線を含めた交通網全体の利用者数増加につなげるとともに、中心市街地の活性化を目指す「まちづくり」との連携を目指し、市域全体のスパイラルアップを目指す。</td> <td>R6年度～</td> </tr> </tbody> </table>	地域	市町村	実施事業	実施期間	置賜	長井市	今泉駅⇄置賜総合病院間が検討されている 新庁舎建設により、全路線の見直しを実施予定 山交バスが新庁舎へ乗り入れる場合、 ①勤進代(白兔)・置賜総合病院線(フィーダー対象) ②勤進代(白兔)・置賜総合病院線冬期間(路線廃止) ③白兔(里巻)・置賜総合病院前(フィーダー対象) ④平・置賜総合病院線(③と併合) ⑤上郷・平山・置賜総合病院線(フィーダー対象) ⑥九野本・置賜総合病院線(⑤と併合) ⑦九野本・置賜総合病院線冬期間(⑤と併合) ⑧置賜総合病院・伊佐沢・中央線(フィーダー対象) ※3系統すべて ⑨置賜総合病院・河井・時庭・中央線(非対象) ⑩置賜総合病院・歌丸・中央線(⑨と併合) ※⑨と⑩は今泉駅…が幹線になった場合、フィーダー対象見込 ※長井版 MaaS の状況等(実施の可否)により、R4にずれる可能性あり	R3年10月～ (全路線の見直し)	・R6年度からR15年度までの期間、「鉄道事業再構築実施計画」により、山形鉄道の安全性・利便性の維持・向上のための支援を拡充する。 ・自動運転バスでまちなかを循環する路線を形成し、郡部を結んでいる各バスのまちなかでのルートを効率化することで、フラワー長井線等の幹線を含めた交通網全体の利用者数増加につなげるとともに、中心市街地の活性化を目指す「まちづくり」との連携を目指し、市域全体のスパイラルアップを目指す。	R6年度～	<table border="1" data-bbox="1576 1199 2807 1709"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>市町村</th> <th>実施事業</th> <th>実施期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>置賜</td> <td>長井市</td> <td>今泉駅⇄置賜総合病院間が検討されている 新庁舎建設により、全路線の見直しを実施予定 山交バスが新庁舎へ乗り入れる場合、 ①勤進代(白兔)・置賜総合病院線(フィーダー対象) ②勤進代(白兔)・置賜総合病院線冬期間(路線廃止) ③白兔(里巻)・置賜総合病院前(フィーダー対象) ④平・置賜総合病院線(③と併合) ⑤上郷・平山・置賜総合病院線(フィーダー対象) ⑥九野本・置賜総合病院線(⑤と併合) ⑦九野本・置賜総合病院線冬期間(⑤と併合) ⑧置賜総合病院・伊佐沢・中央線(フィーダー対象) ※3系統すべて ⑨置賜総合病院・河井・時庭・中央線(非対象) ⑩置賜総合病院・歌丸・中央線(⑨と併合) ※⑨と⑩は今泉駅…が幹線になった場合、フィーダー対象見込 ※長井版 MaaS の状況等(実施の可否)により、R4にずれる可能性あり</td> <td>R3年10月～ (全路線の見直し)</td> </tr> </tbody> </table>	地域	市町村	実施事業	実施期間	置賜	長井市	今泉駅⇄置賜総合病院間が検討されている 新庁舎建設により、全路線の見直しを実施予定 山交バスが新庁舎へ乗り入れる場合、 ①勤進代(白兔)・置賜総合病院線(フィーダー対象) ②勤進代(白兔)・置賜総合病院線冬期間(路線廃止) ③白兔(里巻)・置賜総合病院前(フィーダー対象) ④平・置賜総合病院線(③と併合) ⑤上郷・平山・置賜総合病院線(フィーダー対象) ⑥九野本・置賜総合病院線(⑤と併合) ⑦九野本・置賜総合病院線冬期間(⑤と併合) ⑧置賜総合病院・伊佐沢・中央線(フィーダー対象) ※3系統すべて ⑨置賜総合病院・河井・時庭・中央線(非対象) ⑩置賜総合病院・歌丸・中央線(⑨と併合) ※⑨と⑩は今泉駅…が幹線になった場合、フィーダー対象見込 ※長井版 MaaS の状況等(実施の可否)により、R4にずれる可能性あり	R3年10月～ (全路線の見直し)
地域	市町村	実施事業	実施期間																	
置賜	長井市	今泉駅⇄置賜総合病院間が検討されている 新庁舎建設により、全路線の見直しを実施予定 山交バスが新庁舎へ乗り入れる場合、 ①勤進代(白兔)・置賜総合病院線(フィーダー対象) ②勤進代(白兔)・置賜総合病院線冬期間(路線廃止) ③白兔(里巻)・置賜総合病院前(フィーダー対象) ④平・置賜総合病院線(③と併合) ⑤上郷・平山・置賜総合病院線(フィーダー対象) ⑥九野本・置賜総合病院線(⑤と併合) ⑦九野本・置賜総合病院線冬期間(⑤と併合) ⑧置賜総合病院・伊佐沢・中央線(フィーダー対象) ※3系統すべて ⑨置賜総合病院・河井・時庭・中央線(非対象) ⑩置賜総合病院・歌丸・中央線(⑨と併合) ※⑨と⑩は今泉駅…が幹線になった場合、フィーダー対象見込 ※長井版 MaaS の状況等(実施の可否)により、R4にずれる可能性あり	R3年10月～ (全路線の見直し)																	
		・R6年度からR15年度までの期間、「鉄道事業再構築実施計画」により、山形鉄道の安全性・利便性の維持・向上のための支援を拡充する。 ・自動運転バスでまちなかを循環する路線を形成し、郡部を結んでいる各バスのまちなかでのルートを効率化することで、フラワー長井線等の幹線を含めた交通網全体の利用者数増加につなげるとともに、中心市街地の活性化を目指す「まちづくり」との連携を目指し、市域全体のスパイラルアップを目指す。	R6年度～																	
地域	市町村	実施事業	実施期間																	
置賜	長井市	今泉駅⇄置賜総合病院間が検討されている 新庁舎建設により、全路線の見直しを実施予定 山交バスが新庁舎へ乗り入れる場合、 ①勤進代(白兔)・置賜総合病院線(フィーダー対象) ②勤進代(白兔)・置賜総合病院線冬期間(路線廃止) ③白兔(里巻)・置賜総合病院前(フィーダー対象) ④平・置賜総合病院線(③と併合) ⑤上郷・平山・置賜総合病院線(フィーダー対象) ⑥九野本・置賜総合病院線(⑤と併合) ⑦九野本・置賜総合病院線冬期間(⑤と併合) ⑧置賜総合病院・伊佐沢・中央線(フィーダー対象) ※3系統すべて ⑨置賜総合病院・河井・時庭・中央線(非対象) ⑩置賜総合病院・歌丸・中央線(⑨と併合) ※⑨と⑩は今泉駅…が幹線になった場合、フィーダー対象見込 ※長井版 MaaS の状況等(実施の可否)により、R4にずれる可能性あり	R3年10月～ (全路線の見直し)																	